



黄色ブドウ球菌選択分離用発色酵素基質培地 X-SA 寒天培地「ニッスイ」

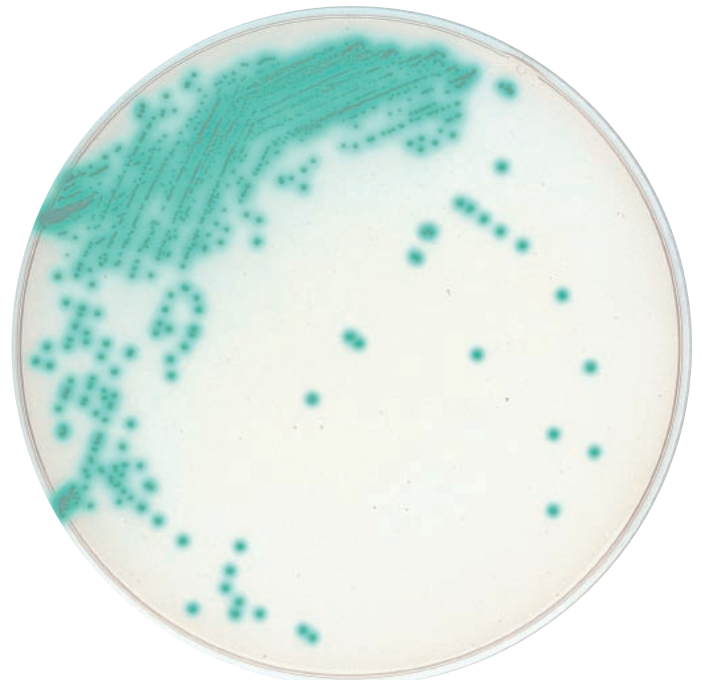
発色酵素基質の利用により24時間の培養で黄色ブドウ球菌の鑑別が可能です。

特徴

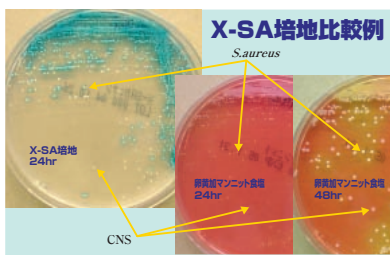
- 本培地は、発色酵素基質を用いた培地で、黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus*)の判定が35~37℃、22~24時間の培養で可能です。
- 集落に色が着くため、簡単・明確に判定できます。
- グラム陰性桿菌、腸球菌、酵母様真菌の発育は抑制されます。

鑑別法

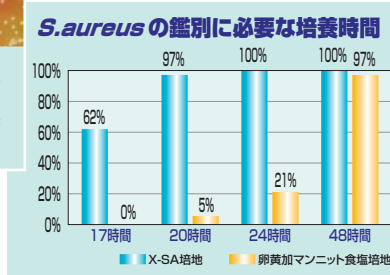
- 発色酵素基質により黄色ブドウ球菌は、青(水)色の集落を形成します。
- コアグラーゼ陰性ブドウ球菌(CNS)は、白色または水色の微小集落を形成します。
- Bacillus* sp.が発育し、薄い青色集落を形成することがあります。扁平状で光沢のない集落を形成しますので、グラム染色などで鑑別してください。
- 黄色ブドウ球菌の確定には、コアグラーゼ試験等の性状試験を実施し、同定してください。



黄色ブドウ球菌
(*Staphylococcus aureus*)



X-SA培地では24hrで両者 (*S. aureus*とCNS)の鑑別が容易であったが卵黄加マンニト食塩培地では48hr後でなければ鑑別が困難であった。



組成 ※X-SA寒天培地(粉末)

	51.0g(培地1L)中
ペプトン	13.0g
肉エキス	3.0g
塩化リチウム	10.0g
マンニト	10.0g
寒天	14.0g
選択剤	0.7g
発色酵素基質	0.3g
	pH 7.3±0.2

用途	品名	製品コード	包装	希望納入価(円)	状態	貯法・使用期限
黄色ブドウ球菌 選択分離用	ニッスイプレート X-SA寒天培地	51027	10枚	2,000	生培地	4~10℃(禁凍結)・4ヵ月間
	Easy Medium X-SA寒天培地	56230	200mL用x30包	26,800	顆粒	室温・2年間